

<p>選 択 授 業</p> <p>理 科</p>	<p>第 5 回</p> <p>2000.10.21</p>	<p>染色をしよう！</p> <p>タマネギの皮で染色をしてみよう。</p>
---------------------------	--------------------------------	--

1. 実験の目的

染め物というとなんかしら高級なイメージがわきます。伝統的な染色工芸品などは、〇〇万円なんてのも。今日は、身近なタマネギを使って染色をやってみましょう。タマネギは通常は捨ててしまう茶色の皮の部分を用います。白いハンカチなどにうっすらと綺麗な染め物ができます。ちょっと工夫して、絵を描いたり、絞り染めにもトライしてみましょう。使用するミョウバンは薬局などで安価に販売されていますので、家庭でもやってみましょう。

2. 準 備 物

- ・タマネギの皮（5個分以上／一人）
- ・ビーカー
- ・ピンセット
- ・ガスバーナー
- ・三脚
- ・石綿付き金網
- ・プラスチックバット（大きめの皿）
- ・ミョウバン（硫酸アルミニウムカリウム）
- ・白い布（ハンカチなど、新品は一度洗っておくとよい）

3. 手 順

- ① ビーカーにタマネギの皮と皮がつかるくらいの水を入れ、ガスバーナーで、煮汁が濃い赤茶色になるまで（約10～15分ぐらい）煮る。
- ② 汁が赤茶色になったら、ハンカチをピンセットで煮汁につける。
（絞り染めにする場合は、布をタコ糸などでグルグルしばっておこう！）
（布に筆や指で好きな絵を描いてもいいですよ）
- ③ うすく赤茶色に色づいたハンカチをミョウバンの水溶液が入ったプラスチックバットにつける。
- ④ 染色されたハンカチを新聞紙に広げて乾燥させる。
（絞り染めにしたものは、乾燥するまで糸は取らない）